

平成28年通常開園セレモニー、 ネーミングライツ看板除幕式

▶3月19日(土)

今シーズンの通常開園がスタートし、当日は穂積市長、高木名誉園長出席のもと、開園セレモニーが行われました。

また、今シーズンから株式会社秋田銀行が大森山動物園のネーミングライツ・パートナーとなり、動物園の愛称が「大森山動物園～あきぎんオモリンの森～」となりました。ビジターセンター正面には新しい愛称の看板が設置され、開園セレモニーに引き続き秋田銀行頭取も出席し看板の除幕式を行いました。(4ページもご覧ください)



穂積市長のあいさつ

飼育の日

▶4月19日(火)～24日(日)

4月19日は動物園・水族館の役割や飼育の仕事を理解してもらおうと日本動物園水族館協会が定めた「飼育の日」です。大森山動物園でも毎年飼育員が工夫を凝らしたイベントを実施しています。今年のテーマは「餌(えさ)」。企画展としてベレットやサプリメント、牧草等の展示をはじめ、餌の写真から動物を当てるハンズオン等を実施しました。また、23日には園長によるトーク&クイズ大会、24日には丸一日飼育員体験ができる「チャレンジTHEキーパー」を行い参加者にも好評でした。



餌の展示



チャレンジTHEキーパー

与次郎駅伝

▶7月17日(日)

秋田市中心市街地で毎年開催されている与次郎駅伝。昨年に引き続き今年も「チームオモリン」として4人の職員が出場し、夜の動物園などをPRしながらゴールを駆け抜けました。



イベント レポート event report



春の動物ふれあいフェスティバル

▶6月5日(日)

天候に恵まれ大勢のお客様が来園した動物園の人気イベント、春の動物ふれあいフェスティバル。人気の「動物パレード」では、ラマを先頭にイヌワシ、シロフクロウ、ラクダなど9種類の動物が行進し、終了後には参加した動物たちとのふれあいタイムや写真撮影を行いました。

今年初のイベントとして、動物たちがミルヴェンジャー7と一緒に森のステージに登場してクイズを出題する「ふれあいクイズ大会」を行いました。ミルヴェンジャーも参加者とペアを組んで重さ当てクイズに挑戦し、一緒にイベントを楽しみました。



動物パレード



ふれあいクイズ大会

スダックスの収穫と給餌体験

▶7月22日(金)

毎年、大森山動物園では地元の小学校などと協力し、ゾウさん堆肥を使って飼料作物のスダックスを栽培しています。今年も4月に堆肥散布、5月に播種を行い、7月に約1.5mに成長したスダックスを収穫しました。今回の収穫作業には、高木名誉園長も参加し、地元の浜田小学校、栗田支援学校の児童25名が、力を合わせ約60kgのスダックスを収穫しました。収穫作業では、高木名誉園長が自ら鎌を手に児童たちと一緒に作業し、収穫後に一輪車にスダックスを積んでゾウ舎まで運び、みんなでゾウに食べさせました。

参加者全員が協力して収穫や給餌を体験し、児童たちは最後までやりきったという満面の笑みでした。

また、翌日にはゾウさん堆肥利用者のご協力で、ゾウさん堆肥を使って作った夏野菜を動物園正面ゲート前で販売し、お客様からも大好評でした。



第39回

親と子のふれあい写生大会

▶7月23日(土)・24日(日)



名誉園長の写生風景

今年で39回目となる写生大会が7月23日(土)、24日(日)に開催され、暑い日差しの中、523点の作品が提出されました。

また、今回は高木名誉園長も参加してカピバラのかわいらしい絵を描いていただきました。

秋田市造形教育研究会による審査で合計108点の作品が受賞し、8月21日(日)に行われた表彰式で、市長賞をはじめ、新設の秋田銀行賞、名誉園長賞などの受賞者に賞状と副賞が贈呈されました。また、表彰式終了後には名誉園長と巡る園内ツアーも開催され、ペンギンの散歩やカンガルーのエサやり体験などを行いました。



秋田市長賞
大曲小学校1年 熊谷彩芭さん



秋田市議会議員賞
外旭川小学校4年生 黒崎眞歩さん



秋田市教育長賞
秋田大学教育文化学部附属小学校1年 大門佳央さん

サマースクール

▶7月27日(水)・28日(木)

今年で42回目となるサマースクールは、動物を観察しながら体のつくりや暮らしについて学ぶ体験型の教室として開催しました。今年のテーマは動物の「手」です。2日間で48名の参加者が、午前中は動物の手を観察しながら飼育体験に汗を流し、午後のワークショップではそれぞれの動物の「手」がどうしてその形になったのかを考えました。サマースクールを通して動物を間近で観察し、新しい発見したことで、ますます動物への興味を持ってもらえたらと思います。



飼育体験



ワークショップ

夜の動物園

▶8月11日(木)～15日(月)

昨年同様5日間の開催となった「夜の動物園」。今年は8月11日の「山の日」からスタートしました。期間中は、写生大会参加者や秋田公立美術大学のワークショップで制作いただいた、たくさんの絵灯ろうが大屋根広場やピクニック広場などを幻想的に照らしました。夜のまんまタイムや動物トレーニングなど恒例のイベントを毎日開催したほか、特別イベントとして「ミルヴェンジャー7ステージショー」や「チンパンジーの夕涼み会」などを開催しました。

また、14日には大森山動物園応援会提供でミニコンサートが開催され、昼の部ではピアノとヴァイオリンのハーモニー、夜の部ではジャズの演奏を堪能しました。

今年はお天気に恵まれ、昨年より約2千人多い1万1千人以上のお客様にご来園いただきました。



夜の動物園の絵灯籠



ミニコンサート



オオカミのまんまタイム



予告

さよなら感謝祭 ▶11月27日(日)

通常開園最後の日曜日の11月27日に、動物の慰霊とお客様への感謝の気持ちを込めて、「さよなら感謝祭」を開催します。当日は、通常入園料大人720円のところ520円で入園できます。(他の割引との併用はできません。)

2017年
雪の動物園 ▶1月7日(土)から2月26日(日)

毎年好評の「雪の動物園」は今シーズンも開催。一面銀世界の動物園と、その中で過ごす動物たちの表情をご覧ください。